

BULLETIN OF THE FACULTY OF
HUMAN DEVELOPMENT AND EDUCATION

No. 10 February, 2014

CONTENTS

Yasuo TAI : The Essence of human Nature in the Society of Uncertainty(II) ……	1
Ayumi KIRIOKA, Yoko TERADA, Maiko MORIMOTO, Masaaki NANBA : A Study of Piano Teaching in Teacher Training Courses of Nursery and Elementary School Education —Based on the Investigation of the University Students— ……	11
Motohiro MIYAZAKI : The 2012 Compulsory Education Reform in Turkey: Focusing on New Subjects about Religion and Resumption of Imam Hatip Middle schools ……	21
Junji MIYANO : Natural Science in German Primary School and Kindergarten ……	31
Motoaki KATAOKA : A study of the origin of 'big-little' comparison and judgement ……	39
Nami GAHABKA : Gedanken über sensuelle Erkenntnisse der Musikerziehung ……	49
Kimie KOBAYASHI, Yukio KOBAYASHI : The Teodori-eisaa of Asahigawa at Nago-shi in Okinawa ……	57
Masaki OHNO, Mihoko WADA, Kaori MATSUI : Evaluation for Stress Tolerance of the Female College Student with the Stress Marker in Saliva ……	69
Noriko OKABAYASHI, Miyuki SUNAZAKI, Nao YAMASAKI Motoko FUKAZAWA, Masaaki NANBA : The Possibility of Musical Activities for the Preschool to Elementary School Transition —Practices at Kyoto Kindergarten and Elementary School Operated by Kyoto Women's University— ……	77
Wakaba KOIKE : The Causal Relation between Number Concepts and Reading of Numerals in Children ……	87
Masayasu MORISHITA, Miduki KOBAYASHI : The Effects of Parent's Pet Rearing Attitudes on the Development of Their Children's Pet Rearing Ways, Empathy, Pro-social Behaviors. ……	93
Masayasu MORISHITA, Saya MATSUYAMA : Influences of Mother Talks to their High-School Daughters on the Attitudes toward their Mothers for Women's University Students ……	103
Makoto YANO, Hirotsugu TAZUME, Tokinari MATSUI : "MOKUIKU" as the Practical Teaching Materials in the Nursery Teacher —Mainly on the Learning of the student— ……	113
Tetsuo TSUJI, Yuichi TAKEYASU, Hirohumi MORI, Takashi KITAGAWA : "The improvement of class lessons by formative education evaluation" ……	121

京都女子大学
発達教育学部紀要

第 10 号

平成26年2月

発
達
教
育
学
部
紀
要

第
十
号

平
成
二
十
六
年
二
月

京
都
女
子
大
学
発
達
教
育
学
部

田 井 康 雄 : 不確実性の社会における人間性の本質(II) ……	1
桐岡亜由美・寺田陽子・森本麻衣子・難波正明 : 保育士および幼稚園・小学校教員養成課程におけるピアノ 指導に関する考察 —学生の実態調査を踏まえて— ……	11
宮 崎 元 裕 : トルコにおける2012年義務教育改革 —宗教関連選択科目の新設とイマーム・ハティブ中学校の 再開に注目して— ……	21
宮 野 純 次 : 自然に関する学習—ドイツの初等・基礎領域を中心に— ……	31
片 岡 基 明 : 大きさの比較判断の成立に関する検討 ……	39
ガハプカ 奈美 : 音楽教育における感覚的認識の一考察 ……	49
小林公江・小林幸男 : 沖縄県名護市旭川の手踊りエイサー ……	57
大野雅樹・和田美帆子・松井香織 : 唾液中ストレスマーカーによる女子大生の ストレス耐性の評価 ……	69
岡林典子・砂崎美由紀・山崎菜央・深澤素子・難波正明 : 幼小をつなぐ音楽活動の可能性 —京都幼稚園と京都女子大学附属小学校1年生の実践を ふまえて— ……	77
古 池 若 葉 : 幼児における数概念と数字の読みの因果関係 ……	87
森下正康・小林美月 : 家族のペット飼育態度が子どもの飼育態度や共感性・ 向社会的行動に与える影響 ……	93
森下正康・松山紗也 : 中学・高校時代の母親の言葉かけが女子大学生の 母子関係に与える影響 ……	103
矢野 真・田爪宏二・松井勅尚 : 保育者養成における実践的教材としての「木育」 —学生の「学び」の深まりを中心に— ……	113
辻 哲夫・竹安雄一・森 博文・北川 隆 : 形成的授業評価を通じた授業改善の試み ……	121
平成25年度公開講座 ……	131
博士論文・修士論文・卒業論文題目 ……	132

平成25年度 公開講座

◆教育学科公開講座 6月8日(土) 13:00~16:30

【京女の教科教育】教科教育の未来を考える

—各教科等における言語教育の現状とその具現化に向けて—

基調提案

提案1 図画工作科教育とことばの教育について

京都市立常磐野小学校副教頭

宮川 紀宏氏

提案2 算数科教育とことばの教育について

堺市立槇塚台小学校校長

藤田 英治氏

パネル討論

芦屋市立打出教育文化センター所長

上月 敏子氏

本学教授

宮野 純次氏

総括講演 教科教育におけることばの教育の意味するもの

本学教授

井上 一郎氏

コーディネーター

本学教授

平野 年光氏

司会進行

本学准教授

福永 俊哉氏

◆児童学科公開講座 7月6日(土) 13:30~17:00 / 7月7日(日) 14:00~16:00

【第一日目】イヌバラ法によるカウンセリング実習

本学教授

大辻 隆夫氏

本学非常勤講師

阿部 彩氏

【第二日目】子どもと電子楽器(ワークショップ&コンサート)

本学教授

深見友紀子氏

ミュージシャン

篠田 元一氏

ミュージシャン

鈴木 正樹氏

ミュージシャン

前田 遼二氏

◆大学院 こころの相談室公開講座 7月6日(土) 14:00~17:00

機能不全家庭で育った影響を乗り越えて—分離とメンタライズする力の成長を支援する

いわくら病院精神科医 医学博士

崔 炯仁氏

本学准教授

正木 大貴氏

◆児童科公開講座 10月19日(土) 13:00~17:00

「おととかたち」ワークショップ

本学准教授

矢野 真氏

熊本学園大学准教授

吉津 晶子氏

◆教育学科音楽教育学専攻公開講座 10月26日(土) 13:30~16:30

「歌う」とは ~歌を愛するすべてのひとへ~ (演奏とお話)

《歌劇の Aria や重唱を通して人間の総合的表現活動を考える》

音楽評論家

國土 潤一氏

本学非常勤講師

八木 寿子氏

本学教授

田中 純氏

本学准教授

ガハブカ 奈美氏

本学教授

大谷 正和氏

本学准教授

土居 知子氏

博士論文題目

平成18年度

大学院発達教育学研究科 博士論文題目

〈教育学専攻〉

論文博士

位 頭 義 仁 知的障害のある子どもの統合教育・インクルージョンに関する研究

平成22年度

大学院発達教育学研究科 博士論文題目

〈教育学専攻〉

課程博士

全 紅 月 日中両国における私立学校の比較研究
—学校設置者を中心にして—

平成23年度

大学院発達教育学研究科 博士論文題目

〈教育学専攻〉

課程博士

水 森 ゆりか 学校評価に関する日英比較
—自己評価に焦点を当てて—

課程博士

平 阪 美 穂 保護者・地域住民の学校運営参加のあり方に関する研究
—日本とスコットランドの現状を素材にして—

平成24年度

大学院発達教育学研究科 博士論文題目

〈教育学専攻〉

課程博士

平 良 那 愛 ラオス初等教育発展に向けた小学校と地域社会との連携
—東北タイとの比較およびソーシャル・キャピタルの観点から—

平成25年度

大学院発達教育学研究科 修士論文題目

〈教育学専攻〉

竹本 真子 幼小連携の在り方—小1プロブレムの実態と解決の方策

〈心理学専攻〉

奥田 清香 子どもの時のきょうだいとの死別が残された同胞に与える心理的影響
葛野 憂利華 自己評価・自己意識がストレスコーピングに与える影響について
川上 瑛子 単語認知過程における個人差について —音韻処理と意味処理からの検討
小林 三佐子 幼児のノンバーバルコミュニケーションの意図の認知とそれに関する保育者の認識について
高橋 瑞穂 ベビーマッサージの経験が母親の育児意識に及ぼす影響に関する臨床心理学的研究
新保 文音 青年期における居場所と内的作業モデルとの関連
藤原 聖子 新日本語版リーディングスパンテストとカテゴリー化課題によるワーキングメモリ検査の開発

〈表現文化専攻〉

木崎 春菜 モーリス・ラヴェル作曲《鏡》に用いられた作曲技法への考察
楠瀬 智己 フランツ・リストの音楽語法について
—《巡礼の年第2年イタリア》より
〈ダンテを読んで ソナタ風幻想曲〉の分析—
平野 佳穂 高等学校における吹奏楽指導についての—考察
—指導言語に着目して—
山下 真実 M. Ravel《高雅で感傷的なワルツ》における音色の追及
—タッチを中心に—

〈児童学専攻〉

勝呂 沙織 代理出産の現状と倫理的および心理社会的課題に関する研究
竹村 佳子 太平洋戦争時における学童集団疎開の生活
—京都市内中心部の地域力が、児童の疎開生活に与えた影響—

注) このリストは平成26年1月20日に提出された修士論文題目に基づいて作成しています。

平成25年度

発達教育学部教育学科 卒業論文・制作題目

教育学専攻

学生氏名	卒業論文・卒業制作題目	所属ゼミ
川 畑 真 央	PISA 学力を育成するための指導 —数学的表現力を高めるために—	(平野)
今 泉 綾 乃	【卒業制作】 アニメーション『つるのおんがえし』 【報告文】 戦後の歴史からみる日本アニメの変遷と発展	(山野)
中 村 愛 子	言語力を豊かに育む算数の指導 —「わかる」授業をめざして—	(平野)
大 西 真紀子	あたたかい人間関係を築こうとする力をはぐくむ総合的な学習の時間 —障がいについて知り体験し振り返る活動を通して—	(富村)
相 見 優	中学校・高校での部活動の現状と課題	(内海)
青 島 京 子	小学校の音楽科授業におけるクラシック・ギター導入の可能性	(難波)
青 山 仁 美	学童保育の在り方に関する調査研究 —京都市新道児童館を対象として—	(岩槻)
赤 松 舞 子	兵庫県神戸市の自然環境を活かした環境教育	(宮野)
秋 山 紗 葉	自尊感情を育む食卓コミュニケーション	(表)
朝 町 滯	小規模学校のよりよい在り方についての考察	(田井)
有 馬 唯	望ましい早期教育の在り方 —現代社会において必要な早期教育とは—	(田井)
井 内 莉 子	小学校における自然体験活動 ～宿泊体験をとおして～	(宮野)
伊 香 知 美	自己表現における「書く力」を育てる指導	(井上)
井 熊 恵里奈	系統性を生かした「読むこと」の指導	(井上)
池 田 泰 子	日本の国際理解教育の現状と課題 —国際人を養う観点から—	(村田)
石 田 愛 実	【卒業制作】 「天神さんの縁日の日」 【報告文】 シルバニアファミリーに学ぶ情操玩具	(山野)
石 原 奈 波	望ましい授業からできる学級集団 —学び合いという考え方による授業を取り入れて—	(吉永)
石 橋 美奈子	子育て支援施設のサービスのあり方に関する研究 —京都市『こどもみらい館』を事例として	(岩槻)
石 本 静 香	説明的文章を活用した国語科における科学的思考力の育成	(井上)
磯 崎 加奈子	シンガポールと日本の教育制度の比較 —子どもの教育のあり方を考える—	(村田)
伊 藤 綾 乃	震災復興教育について —緊急時における学校教育の必要性—	(内海)
伊 藤 風 花	教師のなげかける言葉と子どもの精神的成長の関係 —現代の子どもを取り巻く環境において教師の言葉の持つ力—	(田井)
井 上 咲	バレエの上達過程と「生きる力」の生成について	(原田)
井 上 悠	中学校英語につながる小学校外国語活動の授業	(内海)
井 上 友希子	社会参画力の基礎をはぐくむアントレプレナーシップ教育 —小学校高学年総合的な学習の時間の指導計画の開発—	(富村)
岩 元 七 菜	フィンランドと日本の教育事情比較	(原田)
岩 脇 菜津美	子どもの叱り方について	(内海)

上 木 郁 乃	自然への豊かな感性をはぐくむネイチャーゲーム —自然体験活動としての生活科への導入—	(富村)
上野山 由 紀	ゆとり教育と学力低下の関係性についての考察と、今後の学力低下克服への戦略	(田井)
采 女 楓	変容する社会における学校と家庭の連携についての研究	(岩槻)
江 見 名都美	低学力層の学力向上に向けて —教育方法による家庭環境の克服—	(森)
逢 野 紅 美	カンボジアに対する教育支援のあり方 —音楽教育を中心に—	(村田)
大 橋 奈 生	地域に根ざした環境教育の取り組み —総合的な学習における実践—	(村田)
奥 綾 子	学校教育における自然体験活動の活用 ～ネイチャーゲームを取り入れた授業の提案～	(宮野)
奥 田 紗野華	地域環境と少年非行 —「まちのつくり」とコミュニティから—	(森)
加 藤 陽 子	社会性をはぐくむ学級活動 —年間を通したP D C Aサイクルによるルールづくりを通して—	(富村)
金 房 睦 美	一人ひとりを大切にする学級経営	(吉永)
川 口 晏 奈	絵本を原作とする物語教材の授業研究	(井上)
河 村 圭衣子	家庭における情報リテラシー教育	(表)
川 村 望 月	青年期における孤独感 —「便所飯」を背景にして—	(表)
川 本 希 実	協力し合おうとする人間関係を築く力をはぐくむ学級活動 —高齢者との交流と話し合い活動との関連を図って—	(富村)
木 曾 祥 子	日本の小学校における英語教育 —韓国の小学校におけるケースとの比較教育—	(村田)
北 川 みなみ	学校教育における忍耐力の育成	(表)
北 川 理 香	小学校における外国語教育の現状と課題 —各国の指導方法の比較考察—	(村田)
北 濱 柚 希	スポーツ選手生命とトレーニング ～イチローと清原を例に～	(原田)
北 村 花 菜	問題解決力と自信の向上について —中学年後期（4年生）の子どもを通して—	(平野)
北 村 有芽香	ほめて伸ばす教育	(吉永)
岐 津 沙 織	重度・重複障がいのある子どもの支援の在り方	(岩槻)
久 保 未来子	女子大学生が持つ家族関係の実態と家族イメージに関する調査研究	(岩槻)
神 山 みなみ	豊かな心を育む動物介在教育	(宮野)
國 府 敦 子	自他を思いやる心を育む特別支援学校の児童生徒との交流 —総合的な学習の時間における1年間を通した連携—	(富村)
斎 藤 麻 未	地域子ども会のあり方に関する研究 —京都市『左京センター子ども会』を事例として—	(岩槻)
坂 下 友紀子	子育て支援の在り方に関する考察 —子育て支援都市トロントから学ぶ—	(岩槻)
佐々木 彩 乃	数学的体験と活動を豊かに培う指導 —発達障がい児を対象にした数学的活動の豊かな体験から—	(平野)
佐 藤 衣 莉	繰り返される“いじめ”についての考察	(田井)
椎 名 里 江	児童虐待問題における学校の役割 —虐待防止とエンパワーメントの視点から—	(岩槻)
篠 田 真 穂	確かな学力を養う互理郡山元町におけるESDカレンダーの開発 —ユネスコスクールにおける総合的な学習の時間の実践に学んで—	(富村)
清 水 さやか	「リズムダンス（現代的なリズムのダンス）」の指導書からみる学習指導法の現状と問題点	(原田)
住 村 朋 江	学校教育におけるいのちの教育 ～ニワトリを教材として～	(宮野)
関 口 里 菜	家庭教育力の衰退に伴う道徳教育の重要性	(田井)
高 木 希	日本の小学校における英語教育の現状と課題 —韓国・台湾のケースとの比較を通して—	(村田)

卒業論文題目

- 高木 萌 日本とタイの心の教育 —タイにおけるいじめの調査結果分析を中心として— (村田)
- 高山 綾 菜 情報化社会における家族のコミュニケーション (表)
- 高山 千里 タイにおける山地民への教育支援 —実態調査に基づく考察— (村田)
- 田川 耀 子 子どもの生きる力を育む「習得・活用・探求」の授業づくり (吉永)
- 竹岡 佐 梨 学校を子どもの居場所にするために —「構成的グループ・エンカウンター」を学級活動に取り入れて— (森)
- 竹田 瑞 淡路島における子育て支援の現状と課題 (岩槻)
- 辰田 吏 沙 小中一貫教育の現状と課題 —奈良市立田原小中学校を取り上げて考える— (内海)
- 田邊 恵 理 小学校における外国語活動の現状と課題 (内海)
- 田村 渚 自己肯定感と思いやりの心を育む学級経営 (吉永)
- 為国 純 代 家庭教育の役割と家庭教育力衰退を補うための学校教育の役割 (田井)
- 月谷 光 暁 よりよい人間関係を築く能力をはぐくむ奉仕の行事 —多様な人々と互いの思いを伝え合う言語活動の充実— (富村)
- 鶴田 ちひろ 相手の気持ちを考えて行動しようとする心をはぐくむ道徳教育 —特別活動における宿泊体験の学びを生かした指導を通して— (富村)
- 寺田 朱 里 今後の小1プロブレムへの対応と幼小連携のあり方 —保幼小の円滑な接続をめざして— (村田)
- 仲 千 尋 幼児期にふれる算数活動の実践 —あそびを通して算数を身近にする— (平野)
- 中川 絵 里 子ども兵士問題と社会復帰 —シエラレオネの事例を元に— (内海)
- 中塚 夢 乃 若者の育児観と父親の育児参加 (表)
- 中村 恵 利 ソルフエージュに基礎をおいたピアノ指導について (難波)
- 長野 菜々実 幼児期における算数的基礎概念を培う研究 —数・量及び図形に対して苦手意識を持たせないために— (平野)
- 那須 彩 乃 日本における教師の勤務状況の課題 —タイの教師との比較を通して— (村田)
- 成宮 沙也香 女子大学生にみる「過保護・過干渉」の影響と克服 —男女差・きょうだい関係・母娘関係の視点から— (森)
- 西川 夏 穂 望ましい対話力を育む道徳授業 (吉永)
- 西澤 寛 奈 院内学級の課題について (内海)
- 西森 汐 里 望ましい人間関係を築く学級活動 —他領域等におけるソーシャルスキルトレーニングの成果を生かす— (富村)
- 根本 歩 実 発展途上国における女子教育の課題 —アフリカを例にして— (内海)
- 橋本 真 希 ゆとり教育と学力低下 —学力層間にみられる「意欲格差」の観点から— (森)
- 畑 昌 美 韓国中等教育機関における日本語教育 —なぜ韓国人は日本語を学ぶのか— (村田)
- 濱路 彩 加 教師バーンアウトについて —教員の「労働環境」という観点から— (森)
- 濱田 恵 支援が必要な児童における 数学的概念を豊かに育てる指導の在り方 (平野)
- 林 麻 衣 図書館における児童サービスに関する研究 —京都市岩倉図書館を事例として (岩槻)
- 原田 奈央子 **【卒業制作】**「ポップアップ絵本『サーカスのライオン』
【報告文】 学習障害をもつ児童が物語をより楽しむことができるポップアップ絵本の制作 —国語科教材『サーカスのライオン』を題材に— (山野)
- 平野 めぐみ 自己肯定感の向上を目指した集団宿泊の行事における事前事後学習 —互いのよさを認め合うアニメ「ドラえもん」の活用— (富村)
- 福井 あかね 占いに対する興味・関心と自己肯定観、自己認識欲求に関する一考察 (原田)
- 藤條 雪 香 幼児期における効果的な読み聞かせ (井上)

発達教育学部紀要

藤田 香	「郷土愛」をはぐくむ地域環境学習 ～自然体験活動を活用した環境教育プログラム～	(宮野)
古川 侑	小学校における発達障害を抱える子どもの支援について ―個性を生かした教育の視点から―	(田井)
古田 瑞穂	大学生の学力低下について ―「ゆとり教育」と「大学入試制度」の視点から考える―	(森)
堀田 知佳	いじめ予防と食育の課題	(表)
牧野 智美	家族の共同行動と親子関係	(表)
松田 祐佳	女子大学生の体重や体格指数および体組成とそれに対する認識	(原田)
松本 沙織	思考力・判断力・表現力を育む防災教育	(吉永)
水上 沙織	よりよい人間関係を築こうとする力を培う高学年学級活動 ―自己表現を重視した話し合い活動を通して―	(富村)
水野 由梨	「生きる力」の基礎を育む幼児教育～環境との関わりを通して～	(宮野)
室谷 美沙子	フィンランド・メソッドを活用した PISA 型読解力を育む教育	(吉永)
森角 有生	算数科における思考力向上のために必要とされる指導の要諦 ―算数的活動を伴う問題解決を通して―	(平野)
山内 宏子	算数を苦手とする子どもたちへの学習指導の在り方 ―子どもの内に成功に対する自信を培うことを通して―	(平野)
山下 順莉	小学校における「いじめ」の現状と対策 ―公立と私立の比較という視点から―	(森)
山田 未貴	自治体が行う家庭教育支援の現状と課題	(表)
山根 夕佳	これからの道德教育の在り方 ―歴史的見地に基づいて―	(田井)
弓倉 郁美	学力格差の現状と解消 ―家庭環境を克服する「地域」の取り組みから―	(森)
横山 世奈	スカウト活動の現状と課題 ―岐阜県第18団の事例を中心に―	(岩槻)
吉岡 紗希	学校と地域の連携のあり方に関する研究 ―宇治市立菟道小学校の活動を事例として―	(岩槻)
吉川 友梨	学校図書館を活用した調べる力の育成	(井上)
吉田 成美	絵本を取り入れた道德教育 ―子どもの心に迫る―	(田井)
吉田 智保	教師の自主研修の必要性を考える ―教育の専門家としての教師であるために―	(田井)
岩本 舞	【卒業制作】「おはなし みつけた！」 【報告文】「見て さわって 楽しい布の壁面構成」の研究	(山野)
上田 千晶	【卒業制作】「四方を司る四神」 【報告文】 絵に表す「表現」の題材開発 ―四神を通して京都の文化に触れる―	(山野)
大竹 道子	【卒業制作】「さわる絵本『ねずみくんのチョコッキ』」 【報告文】 視覚障害児のための絵本作り ―創作さわる絵本を通して―	(山野)
國松 優海	幼児期における食育活動 ～栽培活動を中心として～	(宮野)
久保 風紗	思考力・表現力を育てる指導について ―問題解決学習を通して―	(平野)
古賀 千晶	小1プロブレムを乗り越える「幼小連携」について ―就学前教育の視点から考える―	(森)
佐田 あゆみ	若者の職業意識の形成とキャリア教育	(表)
佐藤 由紀奈	【卒業制作】「布絵本『だからあめふり』『クリスマスパレード』」 【報告文】 一緒に歌って遊んで楽しめる発達障害児のための布絵本の研究	(山野)
塩屋 幸代	「笑い」に対する興味・関心と自尊感情や楽観的自己感情・悲観的自己感情に関する一考察	(原田)

卒業論文題目

杉本 琴美	防災教育について —巨大地震に備えて—	(内海)
角田 友恵	【卒業制作】 「遊びが広がるプレイマット」 【報告文】 子どもの五感を刺激する布おもちゃの研究	(山野)
中澤 美咲	子どもにとって充実感・達成感のある算数科の授業 —響き合い高め合う場における学習の在り方について—	(平野)
原田 恵子	【卒業論文】 日本におけるレッジョ・エミリア・アプローチの受容の展望	(山野)
森川 摩優	滋賀における環境教育 ～恵みの水を通して感謝の心を育てる～	(宮野)

心理学専攻

学生氏名	卒業論文・卒業制作題目	所属ゼミ
河田 ともみ	「大学生の自己愛と自尊感情、SNSの利用頻度との関連」	(片岡)
伊藤 希	幼児における DLT の信頼性及び妥当性について	(松浦)
犬飼 由梨	他者からのフィードバックの解釈とその後の行動に及ぼす自尊感情の効果	(広瀬)
井上 由貴	養育者の養育態度が女子大学生の養育観に及ぼす影響	(大矢)
植田 夏生	表情と性別と年齢が他者の信頼性判断に及ぼす影響	(広瀬)
上野 南実	充実時程錯覚における視聴覚相互作用 ～視覚情報処理に対する聴覚刺激の影響～	(御領)
上野山 真以	レジリエンスに及ぼす要因について —女子大学生のアタッチメント・スタイルとコーピングに着目して—	(大矢)
浦田 真由	青年期女子における友人関係が学校適応に及ぼす影響	(片岡)
太田 恭子	青年期における内的作業モデルと死に対する態度の関連	(松浦)
太田 美里	青年期の愛着スタイルにおけるネガティブ対人イベントの認知および対人ストレスコーピングについて	(稲塚)
大谷 奈緒	青年期における依存性および親子関係に関する研究 —きょうだい構成・住居形態・学年との関連について—	(稲塚)
岡 愛美	中学生の学校享受感と友人関係の関連について	(松浦)
桶谷 成美	女子大学生のアイデンティティが職業観と人生キャリア観に及ぼす影響	(吉村)
金子 晴香	青年期の対人ストレス反応およびコーピングにおける性差の検討	(大矢)
川口 栞穂	接客場面における印象形成 —視覚手がかりと聴覚手がかりの関係について—	(吉村)
河島 加苗	思春期における情動反応とストレスコーピングの関連	(稲塚)
北村 美樹	女子大学生の母親との関係における精神的自立と境界例心性およびパーソナリティ特性の関連性について	(稲塚)
木村 麻衣	自己愛が攻撃性と対人不安に及ぼす影響について	(稲塚)
久保 奈々美	大学生の居場所に関する意識と自己肯定感との関連	(片岡)
桑原 麗	青年期女子のインターネット利用の現状と孤独感・対人関係・人生態度との関連について	(稲塚)
香西 咲綾	女子大学生における自己肯定感やアイデンティティの確立が幸福感に及ぼす影響	(大矢)
佐々木 智子	自尊感情と集団所属、集団経験が青年期の友人関係に及ぼす影響	(松浦)
嶋岡 里奈	女子大学生の社会的スキルについて ～過去の異年齢集団経験からの影響～	(松浦)
島畑 沙綾	自伝想起課題における想起エピソードの質と処理過程の違いが気分一致記憶に及ぼす影響	(広瀬)
瀬尾 采那	青年期女子における孤独感について	(大矢)
関谷 まり	ネガティブ気分時に否定形及び肯定形暗示文が気分の変化に及ぼす影響	(吉村)

高田 亜 弥	両親の養育態度とシンデレラ・コンプレックス, 自己表明との関連 ～学校経験にも着目して～	(松浦)
武次 美 幸	青年期における心理的距離と自己愛的甘えの関連について	(稲塚)
多田 智 里	女子大学生における自尊感情と家庭環境との関係	(広瀬)
田中 佐 知	女子大学生の化粧行動と自意識および自己愛との関連について	(稲塚)
谷井 佑 夏	恐怖管理理論が女子大学生の性役割ステレオタイプ活性に及ぼす影響	(吉村)
潰滝 佑 香	青年期女性における自己愛人格傾向とストレス対処行動がストレス反応に与える影響	(松浦)
土谷 祐美子	オービソン錯視とツェルナー錯視に対する輝度対比及び色対比の影響	(御領)
寺井 理津子	色の短期記憶における言語的符号化可能性の効果について	(御領)
寺岡 みどり	女子大学生の自己開示と精神的健康の関連 —自己開示の量的側面と質的側面に注目して—	(吉村)
徳田 翔 子	両眼競合事態の知覚的解決に及ぼす先行刺激の効果 —文字を用いた場合の形態・音韻一致の影響—	(御領)
中橋 由里奈	カテゴリ化課題によるワーキングメモリスパンの測定 —リーディングスパンテストとの比較—	(御領)
西辻 奈 穂	大学生サークル集団における個人特性が組織コミットメントに及ぼす影響	(片岡)
西寺 直	動作の短期記憶における記憶方略について —よさこい踊りの8 countsを記憶材料として—	(御領)
西野 瑛 里	青年期の恋愛について —異性不安・恋愛イメージ・内的作業モデルの関連—	(吉村)
沼田 眞寿美	女子大学生のペット動物に対する態度と大学生活における適応感との関連	(大矢)
羽賀 裕佳子	身近な対人関係における望ましい自己呈示と自尊心及び対人不安の関係	(吉村)
東 明 歩	母娘関係と対人特性, 自我同一性との関連について ～対人恐怖とふれ合い恐怖との比較～	(松浦)
福谷 文 香	黙読と音読における認知プロセスの検討	(広瀬)
松浦 志帆子	境界拡張におけるシーン文脈仮説の検討	(広瀬)
松岡 加 奈	「まなざし課題」と心の理論について	(片岡)
溝上 菜 月	いじめられ経験と青年期の自己愛および自我同一性との関連について	(稲塚)
溝畑 有 加	「友人間居場所」と「空想的居場所」が生きがいにもたらす影響, および居場所と性格特性との関連性について	(吉村)
南谷 藍 里	セクシュアルマイノリティへの偏見について —青年期女子における同性愛に対する関心と態度から—	(大矢)
宮地 涼 子	青年期女子における時間的展望の把握とアイデンティティの確立との関連について	(大矢)
山居 絵 梨	初対面時の他者の笑顔が対人印象に与える影響について	(吉村)
山田 麻 未	自らの不調を「ストレスが原因」と専門家から言われた時の感情反応と性格特性および対処方略との関連について	(大矢)
山村 夏 未	子どもが認知する家族関係と子どもの自尊感情との関連について	(松浦)
山本 百 花	過去の子どもの接触経験と進路志向性が現在の対人感情・養護性に与える影響	(片岡)
山本 裕紀子	無意図的に想起された自伝的記憶の感情価に関する実験的検討	(広瀬)
横川 祐 香	両親間・家族間での葛藤解決のあり方の認知が女子大学生の対人恐怖症心性に与える影響について	(片岡)
横田 明 莉	テスト効果に及ぼす保持期間の影響	(広瀬)
吉田 麻 梨	アサーションを発揮した会話が対人魅力に及ぼす影響	(広瀬)
渡辺 夏 美	中年期女性のアイデンティティと子離れについて	(松浦)

卒業論文題目

植田 真梨奈	親の養育態度と大学生の攻撃性との関係	(片岡)
小山 沙樹子	児童期後半の他者とのかかわり方が自己肯定感に及ぼす影響について	(片岡)
米田 めぐみ	保育実習が女子学生の統合保育に対する意識におよぼす影響について	(片岡)

音楽教育学専攻

学生氏名	卒業論文・卒業制作題目	所属ゼミ
池田 萌	小学校におけるリコーダー教育の在り方 —リコーダー・アンサンブルを取り入れた授業の可能性—	(小林)
大泉 遥香	映画「レ・ミゼラブル」について	(荒川)
大垣 奈津美	今日の音楽教育における唱歌の役割について	(小林)
太田 菜摘	特別支援学校における音楽授業についての考察 —中学部 知的障害教育を中心に—	(荒川)
金森 萌衣	サウンド・エデュケーションを取り入れた教育活動 —感性を豊かにする教育として—	(小林)
唐澤 志瑞香	楽器の変遷における演奏法の変化	(小林)
河下 倫子	スポーツにおける音楽の重要性 —野球応援を中心に—	(荒川)
木幡 綾乃	クラシック音楽を扱った漫画についての考察 —「ピアノの森」を中心に—	(荒川)
鈴木 けい	戦後音楽教育改革における音楽教育の目的 —1947～58年の学習指導要領を中心に—	(秀村)
武 愛恵	伊福部昭《シンフォニア・タブカーラ》 分析と考察	(秀村)
中川 紗希	幼児期の音楽教育に関する考察 —歌唱教材を中心に—	(小林)
中田 敬子	イギリス少年合唱団リベラに関する一考察 —少年聖歌隊からの変遷—	(秀村)
藤谷 真秀	真宗大谷派における御遠忌ソングについて —親鸞聖人七百五十回御遠忌を中心に—	(荒川)
堀井 智絵	伝統文化を取り入れた総合的な学習の時間について —水口曳山祭を教材化した授業の提案—	(小林)
三井 美沙季	G. フレスコバルディ《フィオーリ・ムジカーリ》について ～リチュエルカーレを中心に～	(秀村)
平岩 美香	幼児教育におけるリズムの指導について	(小林)
水田 菜実	ディズニー・アニメーション『美女と野獣』における音楽	(荒川)
〈研究報告〉		
上原 由衣	オペラ《ラ・ボエーム》における2人の女性像 ～ミミとムゼッタ～	(田中)
尾山 茜	中田喜直歌曲〈さくら横ちょう〉に関する一考察	(ガハブカ)
影山 りさ	オペラ《蝶々夫人》についての一考察 —アリア〈かあさんがおまえを抱いて〉を用いて—	(田中)
片桐 佳枝	山田耕筰の連作歌曲《風に寄せてうたへる春の歌》における一考察	(田中)
岸本 真里奈	自作曲「2台ピアノの為の無言歌 ～紅の空～」の分析と考察 【卒業作品】2台ピアノの為の無言歌 ～紅の空～	(安村)
岸本 有里子	フレデリック・ショパン 晩年における作品様式の一考察 —《舟歌 Op.60》を中心として—	(土居)
木村 寿々歌	オペラ《コシ・ファン・トゥッテ》におけるドラベッラの歌唱法 —ドラベッラのアリア「E amore un ladronchello」を用いて—	(ガハブカ)
久米 琴美	ピアノ演奏におけるフォームについての分析と考察	(土居)

発達教育学部紀要

佐伯 絢 菜	自作曲《海による三つの情景》の楽曲分析と考察 【卒業作品】《海による三つの情景》	(安村)
佐々木 菜 奈	シューベルト《即興曲 Op.90-3 D899》における演奏表現の一考察	(土居)
清水 真 和	オペラ《清教徒》についての一考察 —19世紀イタリア・オペラ「狂乱の場」を中心に—	(ガハブカ)
滝本 美 加	《女の愛と生涯 作品42》とクララ・シューマン	(田中)
竹内 瑠 菜	デオダ・ド・セヴラックの作風 《日向で水浴びする女たち》における一考察	(大谷)
竹山 佳 澄	バッハ=ブゾーニ《シャコンヌ》～ヴァイオリン奏法から考察する演奏表現～	(土居)
田中 彩	オペラ《カプレーティ家とモンテッキ家》についての一考察 <Eccomi in lieta vesta Oh! Quante volte, Oh! Quante>を中心に	(ガハブカ)
辻 ちはる	《コーヒーカンタータ BWV211》時代背景と作風についての一考察 ～リースヒェンのアリアを中心に～	(田中)
野床 由 起	ラヴェル作曲《クープランの墓》におけるピアノ版とオーケストラ版の比較分析 —〈プレリュード〉と〈リゴードン〉を中心に—	(大谷)
本庄 礼 佳	武満徹《リタニ》1. Adagio における楽曲分析 —五音階の観点から—	(大谷)
増田 美 紀	ドメニコ・チマローザ《フォルテピアノのためのソナタ F-dur》C71 (F71, V4) —演奏表現に関する一考察—	(土居)
向 朱 里	ラフマニノフ《ヴォカリーズ》の歌唱についての一考察 —小学校でのヴォカリーズを用いた歌唱指導を通して—	(ガハブカ)
吉安 美 帆	シマノフスキ《変奏曲 変口短調》作品3についての一考察	(大谷)
作山 彩 香	演奏技術の向上に関する一考察 —アレクサンダー・テクニークをふまえて— 【卒業作品】・女声三部合唱「はなさくら」 ホルン独奏「花灯路」	(安村)

平成25年度

発達教育学部児童学科 卒業論文・制作題目

学生氏名	卒業論文・題目	所属ゼミ
上 芝 知 香	夫婦の会話と子育ての幸福感の研究	(大野)
安 倍 千 絵	幼児期におけるピアノ学習の影響	(深見)
荒 木 梓	女子大学生における基礎体温変動および体温の日内変動と月経痛の関係	(新矢)
石 橋 華奈子	女子大学生のインターネット依存とコミュニケーション・スキルについて	(大野)
市 岡 優 菜	本来感が主観的幸福感に与える影響	(古池)
市 田 絵里子	幼児の偏食と気質との関連について	(古池)
宇 賀 瑞 紀	ベビーサインと乳幼児の母親の育児ストレス	(森)
梅 谷 真 弥	幼児期の食事での母親の言葉かけや食環境が青年期の母子関係に与える影響	(古池)
江 島 亜 季	菌列とおしゃれに対する意識	(大野)
悦 内 久美子	乳幼児にとってのボール遊びのおもしろさと援助に関する考察	(上月)
江 藤 伽 歩	受験学力と小学校高学年時の親子関係について	(大辻)
榎 本 有 希	子どもの食生活と保護者の意識	(森)
遠 藤 知 佳	しつけに関する考え方の分析 一育児書・育児雑誌における「叱る」「褒める」に着目して一	(川勝)
大 栗 智 佳	運動部活動経験の有無とダイエットへの興味	(森)
逢 坂 微 香	自尊感情と性格の関係性について 一教員を目指す女子大生を中心に一	(大辻)
大 伴 真 弥	楽しい食事 一そのメリットと課題一	(黒田)
大 西 咲恵子	運動を実施しないダイエットが体格・体組成におよぼす影響 一レコーディングダイエットと食べる順番ダイエットの比較一	(新矢)
大 村 佳 世	子どもの製作意欲を高める壁面構成の考察 ～保育雑誌の分析を通して～	(上月)
大 本 育 未	知的障害者に関する顕在的態度と潜在的態度の関係性	(倉本)
岡 田 梨 沙	知的障害児施設における音楽療法の活用について	(倉本)
岡 野 未 来	子どもの遊び空間としての公園のあり方 一京都市の公園調査を通して一	(川勝)
尾 西 美 香	場づくりの工夫による器械運動の指導と効果	(森)
小野田 智 美	郷土玩具の創造 ～「星に願いを」の制作を中心に～	(棚橋)
面 川 里 美	音楽を聴くことによるポジティブ感情の変化が課題遂行に及ぼす影響	(森下)
笠 原 眞里奈	“病院受診・服薬の際に保護者が子どもに行う言葉かけの研究 一子どもの権利を大切にす言葉かけとは何か一”	(大野)
金 田 晶 子	女子大学生における睡眠の質に影響する要因の検討	(森)
河 井 彩央里	視覚障害児を保育するうえで必要な配慮 一視覚障害者と保育学生の認識の比較から一	(倉本)
岸 祐 花	子どもが遊びを展開していくプレイマット 「ふあんふあんたうん」	(矢野)
喜多川 幸 子	レイヤーの並べ替え可能なパノラマボックス 「トリック・レイヤーボックス」	(矢野)
釘 宮 有梨果	統合保育における音楽の生かし方	(岡林)
久 野 瑞 歩	押し葉・押し花で描く季節 「おさかなつれるかな」「おうちにかえろう」	(矢野)
熊 谷 彩 乃	夜間保育園が果たす役割と課題に関する考察	(上月)

古賀 絵里菜	子どもの感性・創造力を豊かにするモビール 「ゆらゆらバランス」	(矢野)
小村 優	いじめ被害者の心の傷の回復方法に関する研究 ―自己開示と信頼感との関連性に 着目して―	(大辻)
齊藤 詩織	保育環境としての保育者の役割研究 ―子どもの健やかな発達に向けて―	(舟橋)
阪田 麻子	知的障害者に関する顕在的態度と潜在的態度の関係性	(倉本)
澤田 杏珠	保育における絵本の位置づけ ―「読み聞かせ」から「読み合い」の提言―	(舟橋)
山藤 里菜	幼少期の母親の養育態度が青年期の依存性に与える影響	(古池)
下野 陽子	民話における問答と言霊に関する考察	(川勝)
新谷 安紀	発声時にイメージを持つことの効果 ―補助教材を用いた歌唱活動―	(深見)
末藤 凧沙	たたく・ける・かみつくなど乱暴な行為をする子どもへの保育者のかかわり方	(上月)
杉江 紗織	女子大学生の生活リズムが睡眠に与える影響	(新矢)
住平 早紀	女性の生き方と子育ての関係についての研究 ―安心して子育てができる社会を求 めて―	(舟橋)
須山 智加	絵本の世界を広げる仕掛け絵本の可能性の研究	(舟橋)
高畑 寛子	保育の質に関する研究 ―「生きる力」の土台を培う子ども主体の保育を目指して―	(舟橋)
田中 亜衣	幼児期の器楽合奏の現状と理想の楽譜作り	(深見)
田中 真美子	女子大学生における土踏まず形成と体力および姿勢の関係	(新矢)
田中 萌	“健常児―障がい児間の肯定的な相互作用を促す要因について ―児童館で6ヶ月 間行った介助者の介入方法に注目して―	(倉本)
谷 早織	子どもの頃の母親の言葉かけが女子大学生の共感性や援助規範意識に与える影響	(森下)
谷口 毬方	児童館の介助ボランティアに対する期待と介助ボランティアのモチベーションの変化	(倉本)
玉井 千尋	創造力とコミュニケーション力を養うジオラマボックス 「スイミーのいるうみの せかい」	(矢野)
寺西 奈穂	3か月間のラジオ体操の実施が体格・体力に及ぼす影響	(新矢)
富岡 真理	感性を育む木琴の制作 「カラフルトーン」	(矢野)
鳥元 綾那	子どもを育てる食環境のあり方についての研究 ―共食で育つ子どもの心―	(舟橋)
仲井 沙季	“児童発達支援事業実施施設利用後の母親の意識の変化について ―子どもの様子、 母親の不安、障害や療育に対する捉え方の変化を中心に―”	(倉本)
中村 瑞穂	子どもの化粧に関する一考察	(棚橋)
鳴川 芽衣	病棟保育士の役割と専門性に関する考察	(上月)
西川 愛純	犬に対する感情や世話の程度が女子大生の養護性に及ぼす影響について	(森下)
西村 久留美	音楽療法の視点を取り入れた音楽あそびの試み ―2つの幼稚園での実践を踏まえ て―	(岡林)
西脇 恵美	絵本におけるサンタクロース像についての一考察	(川勝)
信原 瀬里那	まっぴのりこの紙芝居に関する考察	(棚橋)
林 真実	青年期においてポジティブ・イリュージョンがストレス過程に与える影響	(古池)
林 李奈	女子大生の月経前症候群と日常生活の実態に関する研究	(大野)
早渡 仁美	女子大生の「自閉症」に対する認識 ―自由記述から見る1, 3回生の違い―	(倉本)
原田 美穂	絵本の中で扱われる動物のイメージ ―絵本の擬人化表現とおおかみに焦点をあて て―	(舟橋)
平井 万友美	投影樹木画法における絵の上手い下手とトラウマ査定に関連について	(大辻)
平岡 晴世	運動習慣の有無と自覚的冷え症の関連性	(森)
平島 沙紀	原曲の音楽性を再現することの意義 ～ピアノ伴奏譜のアレンジを通じて～	(深見)

卒業論文題目

平 光 沙也佳	ミュージックベル楽譜の改良	(深見)
藤 岡 知 美	乳幼児の人とのかかわり方の習得過程とその課題	(舟橋)
藤 原 愛 子	児童期の母親の養育態度が女子大学生の母親に関する信頼感と自己開示に与える影響	(森下)
冬 木 翔 子	日本の脱ゆとり教育の問題点 —子どもの幸せを実現するために—	(黒田)
堀 江 静	食物アレルギーを持つ子どもへの援助と保育	(上月)
堀 口 朋 恵	保育が育む子どもの生きる力 —絵本が生きる力を育むきっかけとなるとき—	(舟橋)
前 田 百合香	児童期の母親の養育態度と誘導方略が女子大学生の自己制御機能に与える影響	(森下)
正 木 千 尋	食育遊びを通じた本の制作 「おやさいぎふと」	(矢野)
益 田 和 歌	音楽の視聴が運動時のストレスに与える影響 —唾液アミラーゼおよび気分から—	(新矢)
松 尾 香 澄	幼児期からの心の教育 —保育現場でできること—	(川勝)
松 岡 桃 代	子供服と保護者の事故への意識に関する研究	(大野)
松 田 舞 香	被虐待者における自尊感情、攻撃性、対人信頼関係について —児童虐待をなくすための手掛かりを求めて—	(大辻)
松 村 知 里	食時中の幼児の会話と保育者の言葉かけに関する考察	(上月)
丸 谷 留 未	つわりの重さと母性不安の関連	(大野)
道 前 友 菜	保育マップ型記録の意義と有用性に関する考察 ～夕方延長保育場面のマップ型記録作成の試みを通じて～	(上月)
南 亜 莉 沙	魔法少女アニメの主題歌にみられる音楽的特徴 —『魔法使いサリー』『おジャ魔女どれみ』『プリキュア』の比較から—	(岡林)
三 原 まどか	親しい人との愛着関係が女子大学生の対人不安に及ぼす影響	(森下)
宮 田 希 果	子どもと高齢者をつなぐおはなし組木 「依藤太のムカデ退治」	(矢野)
村 井 由 希	女子大学生の結婚・出産に対する意識について	(倉本)
村 重 花 綾	「みんなのうた」の50年史にみる音楽的変遷	(岡林)
茂 莉 晃 子	原曲の音楽性を再現することの意義 ～ピアノ伴奏譜のアレンジを通じて～	(深見)
森 田 美 香	親の養育態度と箱庭表現との関係性について	(大辻)
矢 木 亮 子	母親の養育態度と加工食品導入度の関連性	(大野)
矢 寺 加 奈	きょうだい関係が自己制御機能に与える影響について	(古池)
山 口 翔 子	廃材を使った共遊玩具 「ぺっころましーん」	(矢野)
山 本 友佳里	女兒向けテレビ・アニメ番組におけるジェンダーの変化 —魔法少女を中心に—	(川勝)
山 領 恵	キャンプにおける音楽の役割 —キャンプソングを中心として—	(岡林)
吉 岡 紗 希	中学時代のきょうだい関係ときょうだい構成が女子大学生の自己制御機能に与える影響	(森下)
若 林 久美子	出生前診断についての学生の意識調査	(大野)
渡 部 礼 菜	不妊症治療に関する女子大生の意識 —家族機能との関連より—	(大野)
荒 井 紗 耶	女子大学生における生活行動パターンが水分出納および基礎体温に及ぼす影響	(新矢)
福 岡 愛 理	親が子に対して頼る要因についての一研究 —二人きょうだいにおける姉・弟の差に焦点を当てて—	(大辻)

注) このリストは平成25年12月20日に提出された卒業論文・制作題目に基づいて作成しています。

〈投稿規定〉

- 第1条 本誌は、京都女子大学発達教育学部の研究活動、及びそれに関連する情報を発表することを目的とし、年一回発行する。
- 第2条 本誌は、本規定第3条に挙げる諸領域に関する研究論文、研究報告、評論、書評、及び発達教育学部の教育研究活動に関する情報、その他を掲載する。
- 第3条 研究論文等の掲載は、教育学科教育学専攻、心理学専攻、音楽教育学専攻、児童学科、初等教育学科の順に行う。
- 第4条 本誌への投稿資格は、次のとおりとする。
- (1) 京都女子大学発達教育学部専任教員、及び短期大学部初等教育学科専任教員。
 - (2) 上記専任教員を論文の共著者とした研究分担者。
 - (3) その他、編集委員会が特に認めた者。
- 第5条 投稿原稿の採否は、編集委員会によって決定する。
- 第6条 執筆者に対しては、抜き刷り30部を贈呈する。それを超える部分については実費負担とする。
- 第7条 投稿された論文等の複写権及び公衆送信権は、原則として京都女子大学発達教育学部に帰属するものとする。ただし著作者が、事前に申し出た上で自己の論文等を利用することは差し支えない。
- 第8条 この規定は平成17年1月19日より施行する。

編 集 委 員

荒 川 恵 子	井 上 一 郎	黒 田 義 道
御 領 謙	森 下 正 康	(五十音順)

京都女子大学

発達教育学部紀要

第 10 号

平成26年1月31日 印刷

平成26年2月10日 発行

編 集 京都女子大学発達教育学部紀要編集委員会

発 行 京都女子大学発達教育学部

〒605-8501 京都市東山区今熊野北日吉町35番地

印 刷 株式会社 図書印刷 同 朋 舎